



交通事故の発生状況と死亡事故の特徴

～令和5年中～



県内の交通死亡事故44件47人(前年比+7件+10人)

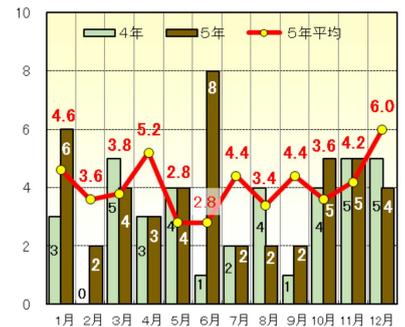
1 交通事故発生状況 (令和5年中)

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数			死者の状態別(人数)					高齢死者の状況(人数)		高齢運転者による事故死者数
		件数	死者数	重傷	軽傷	計	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	その他	高齢者	高齢歩行者	
本年	4,033	44	47	463	4,469	4,932	26	6	3	11	1	19	4	14
前年	4,117	37	37	440	4,472	4,912	8	8	3	18	0	18	10	13
増減	-84	7	10	23	-3	20	18	-2	0	-7	1	1	-6	1
率	-2.0	18.9	27.0	5.2	-0.1	0.4	225.0	-25.0	0.0	-38.9	-	5.6	-60.0	7.7

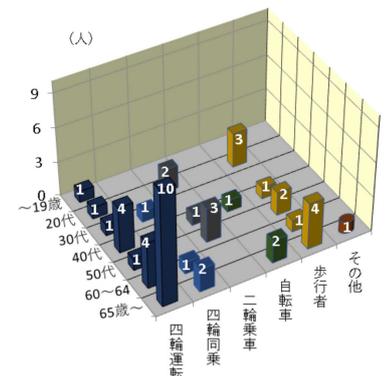
2 全国及び東北の死者数 (令和5年中)

区分	全国	東北	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県
本年	2,678	248	47	45	35	32	34	55
前年	2,610	211	37	31	37	33	26	47
増減	68	37	10	14	-2	-1	8	8
率	2.6	17.5	27.0	45.2	-5.4	-3.0	30.8	17.0

(ア) 【令和5年別月別交通事故死者数】



【令和5年状態別年齢別死者数】



3 令和5年中の交通死亡事故等の主な特徴

(1) 死亡事故は大幅に増加、四輪乗車中の死者が多い

令和5年中の交通死亡事故は44件47人で、前年と比べて+7件+10人と大幅に増加しました。

状態別では、四輪車乗車中が26人(前年比+18人)と大幅に増加しており、うち約4割(26人中11人、42.3%)がシートベルトを着用していませんでした。

曜日別では、火曜と土曜が各9件(各20.5%)と多く、休日(土日祝日)に20件と、約5割(45.5%)発生しました。

また、複数の死者が出る死亡事故が2件(1件2人、1件3人)発生し、5人が亡くなりました。

(2) 自転車線はみ出しの事故が約5割

事故類型別では、正面衝突や工作物衝突などの自転車線はみ出しの事故が23件(前年比+13件)と前年と比べ増加し、全死亡事故44件のうち約5割(52.3%)を占めました。

内訳は、正面衝突が6件(前年比+3件)、工作物衝突が14件(前年比+11件)、路外逸脱・転落が3件(前年比-1件)でした。

(3) 交通事故死者の約4割が65歳以上の高齢者

高齢者が死亡する交通事故は19件19人(前年比+1件+1人)で、全死者47人のうち約4割(40.4%)を占めました。

高齢死者の状態別では、四輪車運転中10人、四輪車同乗中2人、自転車乗用中2人、歩行中4人、その他1人でした。

(4) 約3割が高齢運転者事故

高齢運転者の交通死亡事故(原付以上運転の高齢者が第1当事者となった事故)は、14件14人(前年比+1件+1人)で、全死亡事故の約3割(31.8%)を占めました。

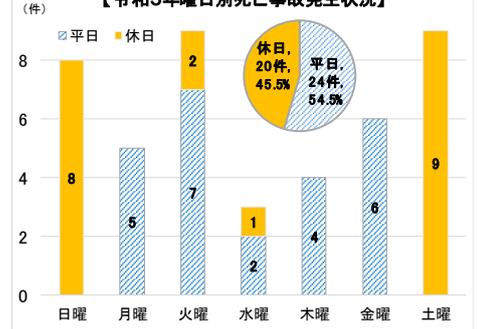
(5) 若年運転者事故が大幅に増加

若年運転者の交通死亡事故(原付以上運転の16歳以上24歳以下の運転者が第1当事者となった事故)は、7件7人(前年比+6件+6人)と、前年に比べ大幅に増加し、そのうち4件が自転車線はみ出し事故でした。

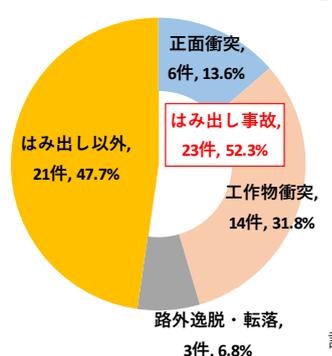
(6) 飲酒運転による人身交通事故発生状況(原付以上の第1当事者)

飲酒運転による人身事故は45件(死者4人負傷者52人)で、前年と比べて+12件と大幅に増加し、死者は+3人、負傷者は+2人となりました。

【令和5年曜日別死亡事故発生状況】



【自転車線はみ出しの死亡事故の割合】



～自転車線はみ出し死亡事故多発!!～

油断せず適度な緊張感を持って運転しましょう!